

# Maki Fine Arts

www.makifinearts.com

1F Kurokawa Bldg, 4 Kaitaiyo, Shinjuku-Ku, Tokyo 162-0802

Email: info@makifinearts.com Tel : +81-(0)3-5579-2086

田中和人 「pLastic\_fLowers」

2015年7月11日(土) - 8月9日(日)

オープニングレセプション : 7月11日(土) 18:00 - 20:00



Kazuhito Tanaka "pLastic\_fLowers"  
2015, analog chromogenic print (hand printed by artist)

# Maki Fine Arts

www.makifinearts.com

1F Kurokawa Bldg, 4 Kaitaicyo, Shinjuku-Ku, Tokyo 162-0802

Email: info@makifinearts.com Tel: +81-(0)3-5579-2086

Maki Fine Artsでは、7月11日(土)より、田中和人 個展「pLastic\_fLowers」を開催致します。

田中和人は1973年埼玉県生まれ、現在京都を拠点に活動をしています。これまで写真により色彩、形態、視覚を問い直す数多くの抽象作品シリーズを発表してきました。抽象と具象の境界を探求する表現方法は、モンドリアン、ステイルなど、抽象絵画の一連の文脈に対しての、写真を用いた独自のアプローチです。また作品発表と並行して、「アブストラと12人の芸術家」(2012年、大同倉庫/京都)、「NEW INTIMACIES / ニュー・インティマシー -親密すぎる展覧会-」(2014年、Hotel Anteroom gallery 9.5/京都)などの自主企画展をキュレーションし、注目を高めてきました。

Maki Fine Artsでは約2年ぶり、3回目の個展となる今回は、花をモチーフとした新作を発表します。対象となる花の輪郭をトレースしたドローイングと、写真を一体化するプロセスで、美術史における普遍的なモチーフである「花」を抽象的に捉える試みとなっています。どうぞご高覧下さい。

--

## 「pLastic\_fLowers」

新作「pLastic\_fLowers」では、そこに何が写され、提示されているか、それを認識することができるピクチャーでありながらアブстрактな状態をつくり出すことを試みた。

「花」は誰もが一目で認識することができるし、花の写真を撮ったことない人は(おそらく)あまりいないだろう。また、様々な花の絵画や写真が美術史を彩ってきた。

そんな花のイメージを解体せずに抽象化することができるだろうか。

「pLastic\_fLowers」はとてもシンプルなプロセスでつくられている。

カメラと机の上に置いた花との間に透明なプラスチック板を置き、そこに様々な角度から見た花の輪郭をすばやくドローイングし、机上の花とともに撮影。プリントは暗室にて全て手焼きされた。

くっきりとフォーカスされたドローイングと微かにぼやけた花のイメージを同一のピクチャーとして提示することで、視覚はそれら二つの間を「ズレ」を繰り返しながら往復する。そして、やがてそれらのズレが調和したときに(あるいは破綻したときに)「pLastic\_fLowers」は新しいプラスチック(造形的)でアブстракт(抽象的)なピクチャーとなるのだろう。

田中和人

--

■展覧会名 田中和人 「pLastic\_fLowers」

■会期 2015年7月11日(土) - 8月9日(日)

オープニングレセプション:7月11日(土) 18:00 - 20:00

■会場 Maki Fine Arts

〒162-0802 東京都新宿区改代町4 黒川ビル1F

Web : www.makifinearts.com / Tel: 03-5579-2086 / E-mail: info@makifinearts.com

■営業時間 水曜 - 日曜 12:00 - 19:00

■定休日 月・火・祝祭日